

Clavinova®

CVP-45 取扱説明書（基本編）

もくじ	ページ
・ごあいさつ	1
・ご注意	2
・クラビノーバの特徴	3
・まず弾いてみましょう	5
1. デモ演奏を聴いてみましょう	7
・デモ曲を聴く	7
・デモ曲一覧表	8
2. 色々な音色で弾いてみましょう	9
・音色を選ぶ	9
・音色一覧表	10
・ペダルを使う	11
・リバーブ(残響)をかける	12
3. リズムに合わせて弾いてみましょう	13
・リズムスタイルを選ぶ	13
・リズムの速さ(テンポ)を調節する	13
・リズムをスタートさせる	14
・音量(ボリューム)を調節する	14
・リズムに合わせて弾こう	14
・リズムに変化(フィルイン)をつける	14
・リズムをストップさせる	14
4. ピアノABC(自動伴奏)で演奏しましょう	15
・ピアノABC(自動伴奏)の状態にする	15
・リズムスタイルを選ぶ	15
・リズムの速さ(テンポ)を調節する	16
・スプリットポジションについて	16
・自動伴奏の音量を調節する	16
・演奏をスタートする	16
・演奏をストップする	16
・シングルフィンガーコードについて	17
・楽譜 (ジャンバラヤ)	18

ごあいさつ

このたびは、ヤマハ・クラビノーバをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

ヤマハの豊かな音楽性と楽器づくりのノウハウ、そして先進のエレクトロニクス技術の結集により、クラビノーバは誕生しました。そのシャープで美しいフォルム、機能性、さらに操作性。クラビノーバは、音楽表現の幅をさらに広げる完成度の高い未来指向の鍵盤楽器です。

自然で弾き応えのあるAE鍵盤をはじめ、リアルな音色を実現したAWM音源、幅広いジャンルに対応する豊富なリズム、自分の演奏を録音できるパフォーマンスメモリー機能、コンサートホールの臨場感が得られるリバーブ機能、豊富なオプション端子等、これらの優れた特長を活かし、自由なスタイルで演奏をお楽しみください。

本書では、クラビノーバをいつまでも楽しくお使いいただけますよう、取り扱い方法を分かりやすく説明しています。ご使用前に、ご一読ください。

取扱説明書は、基本編と応用編の2部構成になっており、実際に使いながらステップを踏んで読んでいただける構成になっています。

- ・基本編：クラビノーバを初めてお使いになれる方に、各機能を簡単にご説明しています。
- ・応用編：クラビノーバの機能を十分に使いこなしていただける説明になっています。基本編はマスターしてしまった方や、たくさんの機能をお使いになれる場合に便利です。

また、どちらも目的別になっていますので、次のような読み方も可能です。

- ・表紙の“もくじ”を見て、目的に合った所をさがす。
 - ・ボタン等のはたらきが分からなくなった時……
応用編の“各部の名称とはたらき”を開いて調べ、さらに詳しく知りたい時は、そこに記載してある参照ページをご覧ください。
-

ご注意

設置場所



次のような場所でご使用になりますと、故障などの原因となりますのでご注意ください。

- ・窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- ・温度の特に低い場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・振動の多い場所

お取り扱い



物をぶついたり、上に乗るなど、乱暴に扱わないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

電源の処理



ご使用後は電源を切ってください。

外装のお手入れ



お手入れは、乾いた布でカラぶきするか、汚れのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、ビニール製品を上に乗らないでください。

他の電気機器への影響



ラジオやテレビの近くで使用しますと、ラジオやテレビに雑音が発生したり、誤動作することがあります。十分に離してご使用ください。

保証書の手続き




お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きをとってください。保証書に販売店印がありませんと、保証期間中でも修理の費用をいただくことになりますので、充分ご注意ください。

保管



取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。



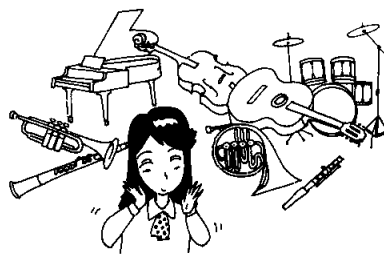
これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

●クラビノーバの特徴

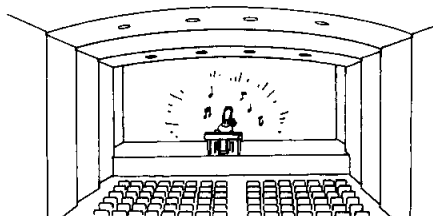
リアルな響き。先進のAWM音源が楽しめる**53音色**。



ピアノのタッチ感に近い**AE鍵盤**。



コンサートホールの**臨場感**が再現できる**リバーブ**。



同時に2つの音色で演奏できる **デュアル機能**。(※応用編参照)



低音部と高音部を異なった音色で演奏できる **スプリット機能**。(※応用編参照)



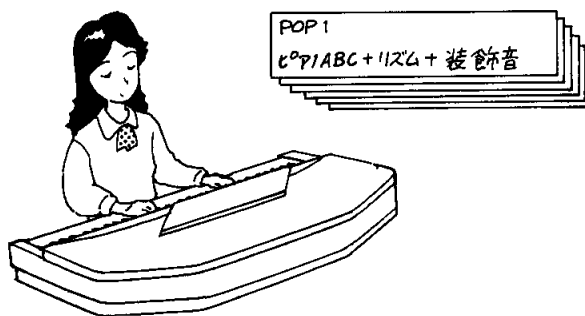
さまざまな演奏スタイルに対応する **内蔵24種類のオートリズム**。



ベースとコードによる伴奏を簡単につけられる
ピアノABC(オート・ベース・コード)。



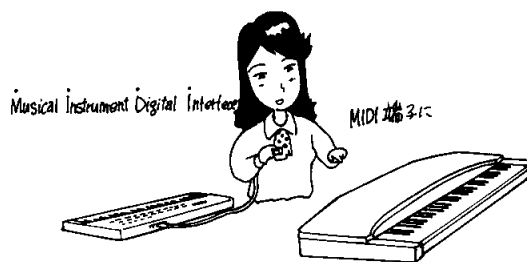
それぞれのリズムスタイルに合わせて自動セットされる
ソロスタイルプレイ。



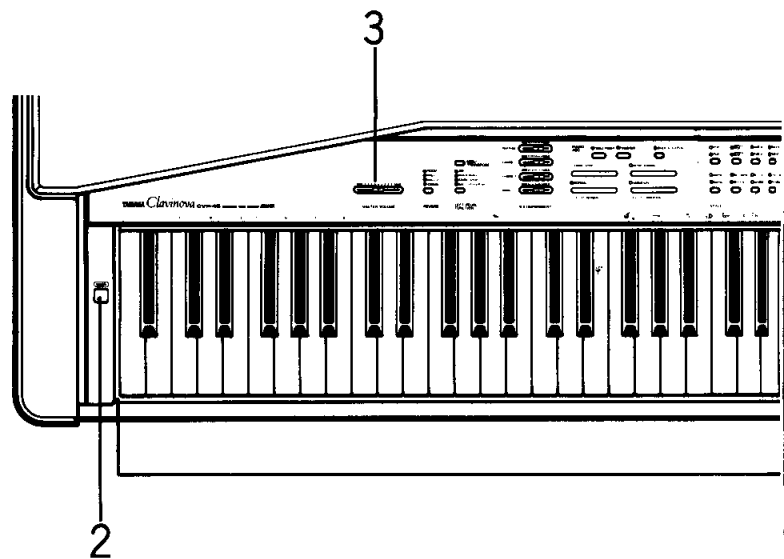
自分の演奏を録音して再生できる
パフォーマンスメモリー。



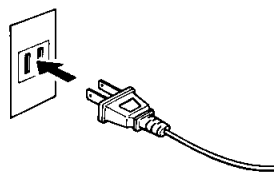
他の電子楽器と接続して同時演奏が楽しめる
MIDI端子装備。(※応用編参照)



まず弾いてみましょう



1 電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に差し込みます。



2 電源を入れます。



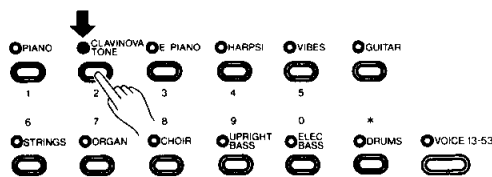
3 マスターボリューム(音量調節)で音量を調節します。



MASTER VOLUME

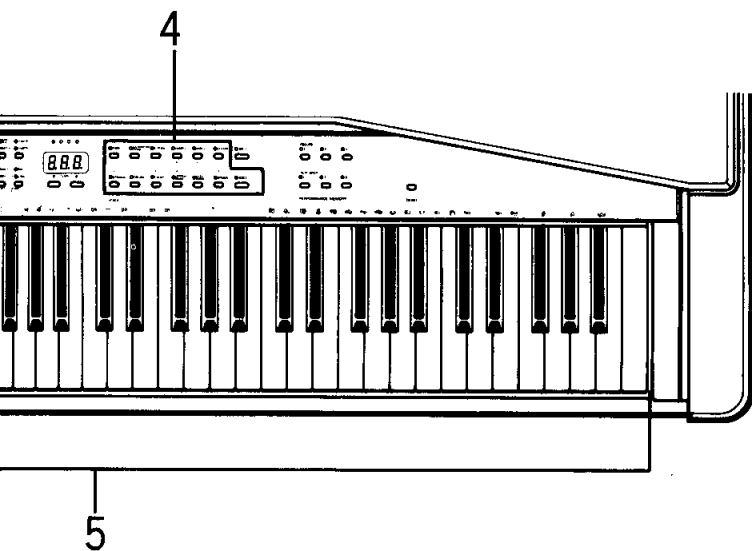
小さくなる ← → 大きくなる

4 ボイス(音色)ボタンを押してください。選んだ音色のランプが点灯します。



VOICE

(この場合はクラビノーバトーンの音色が選ばれました。)



5 弾いてみましょう。

大きな栗の木の下で

イギリス民謡

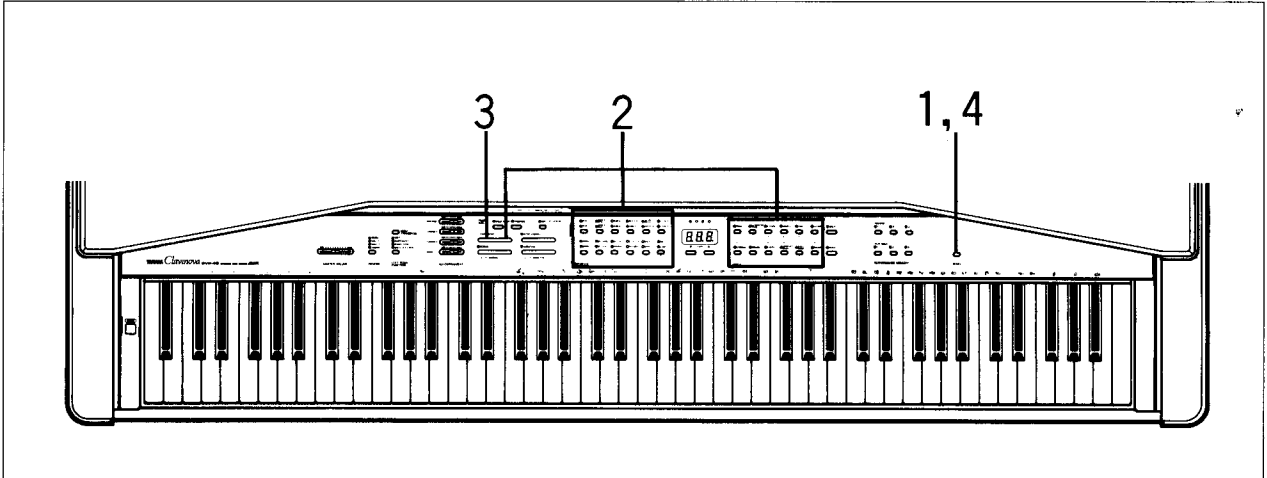
The first system of musical notation consists of two staves. The upper staff is in treble clef with a common time signature (C). It begins with a dynamic marking of *mf*. The melody starts on G4, moving up stepwise to C5, then down to B4, A4, G4, F4, E4, D4, and C4. There are fingerings 1, 3, 3, 1, and 4 indicated above the notes. The lower staff is in bass clef and contains whole rests for the first four measures.

The second system of musical notation consists of two staves. The upper staff continues the melody from the first system, starting on C4 and moving up to G4, then down to F4, E4, D4, C4, B3, A3, and G3. There are fingerings 5, 3, 1, and 4 indicated above the notes. The lower staff continues the accompaniment from the first system, starting on C4 and moving up to G4, then down to F4, E4, D4, C4, B3, A3, and G3. There is a fingering of 1 indicated above the first note.

1. デモ演奏を聴いてみましょう

CVP-45には音色紹介として12曲、リズムスタイル紹介として12曲、計24曲のデモ曲が入っており、いつでも自由に聴くことができます。1曲ずつ聴く方法と、全曲を続けて聴く方法の2種類あります。

●デモ曲を聴く



1 デモボタンを押します。

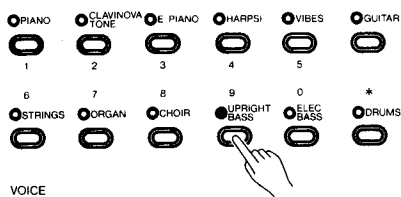
★デモボタンを押すと、デモ(選曲)モードになります。



2 デモ曲の再生をスタートさせます。

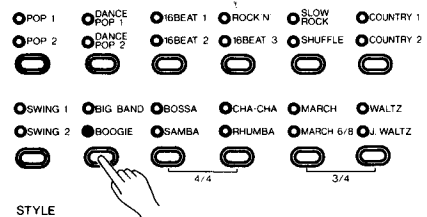
●音色紹介の1曲を聴く場合

聴きたい音色を選び、該当するボタンを押します。



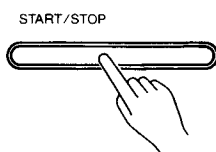
●リズムスタイル紹介の1曲を聴く場合

聴きたいスタイルを選び、該当するボタンを押します。



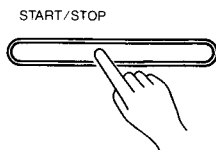
●デモ曲全曲を続けて聴く場合

スタート/ストップボタンを押します。



★全曲の場合は、1のピアノのデモ曲から24のワルツのデモ曲まで、順に再生されます。24のワルツまで再生されると、再び1のピアノから順に繰り返し再生されます。

3 デモ曲の再生をストップさせる場合は、スタート/ストップボタンを押します。



4 デモモードから通常の状態に戻す場合は、デモボタンを押します。



●デモ曲一覧表

デモ曲は次の24曲です。

音色紹介のデモ曲

曲番号	音色ボタン	曲名(作曲家)
1	ピアノ	幻想即興曲(ショパン)
2	クラビノーバトーン	夢(ドビッシー)
3	エレクトリックピアノ	オリジナル曲
4	ハーブシコード	イタリア協奏曲(J.S. バッハ)
5	パイプ	オリジナル曲
6	ギター	オリジナル曲
7	ストリングス	G線上のアリア(J.S. バッハ)
8	オルガン	交響曲第3番(サン=サーンス)
9	クワイア	主よ人の望みの喜びよ(J.S. バッハ)
10	アップライトベース	オリジナル曲
11	エレキベース	オリジナル曲
12	ドラムス	オリジナル曲

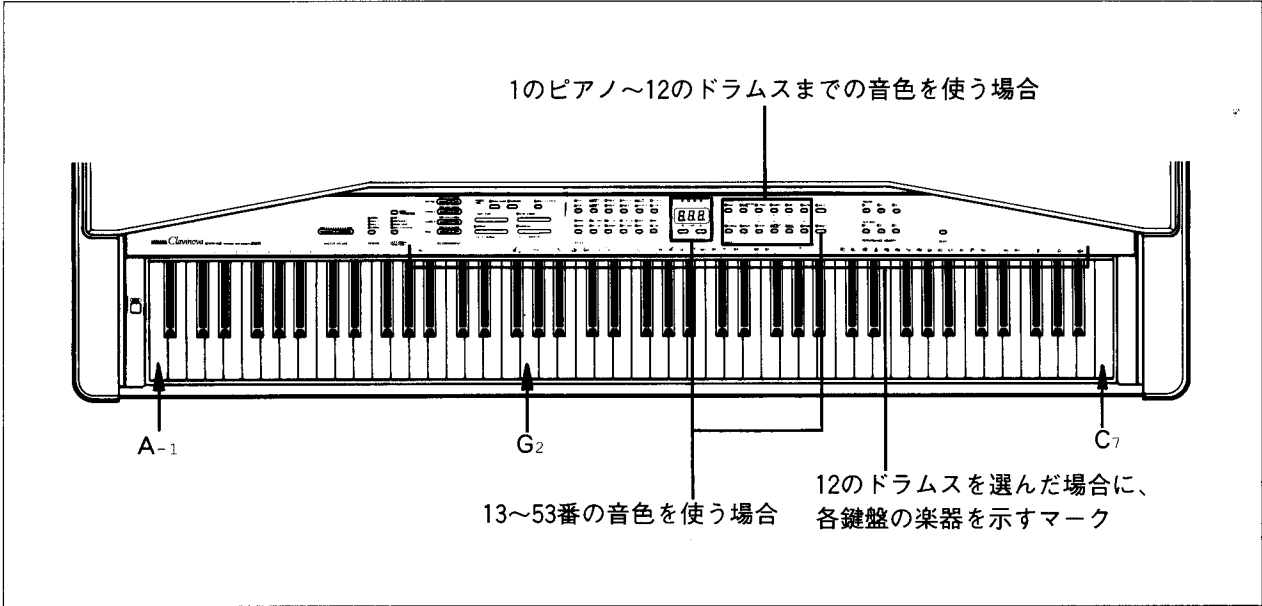
リズムスタイル紹介のデモ曲

曲番号	リズムボタン	曲名
13	ポップ2	オリジナル曲
14	ダンスポップ1	オリジナル曲
15	16ビート1	オリジナル曲
16	ロックンロール	オリジナル曲
17	スローロック	オリジナル曲
18	カントリー1	オリジナル曲
19	スウィング1	オリジナル曲
20	ブギー	オリジナル曲
21	ボサノバ	オリジナル曲
22	ルンバ	オリジナル曲
23	マーチ	オリジナル曲
24	ワルツ	オリジナル曲

2. 色々な音色で弾いてみましょう

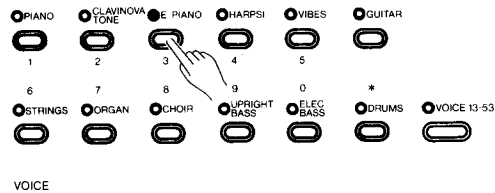
CVP-45には53種類の音色があります。いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。

●音色を選ぶ



●1のピアノ～12のドラムスまでの音色を使う場合

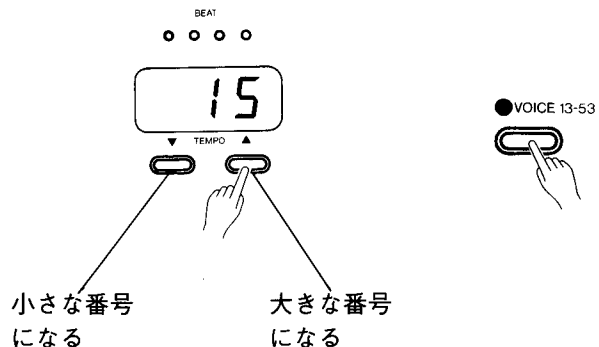
音色を選んで音色ボタンを押します。



(つまり、この場合はエレクトリックピアノが選ばれたことになります。)

●13～53番の音色を使う場合

ボイス13-53ボタンを押しながら、テンポボタンを押して音色番号を指定します。



(つまり、この場合はトランペットが選ばれたことになります。)

●音色一覧表

1～12音色

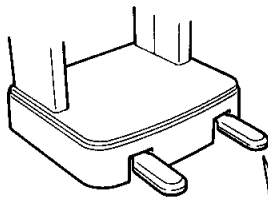
1	ピアノ
2	クラビノーバトーン
3	エレクトリックピアノ
4	ハーブシコード
5	パイプ
6	ギター
7	ストリングス
8	オルガン
9	クワイア
10	アップライトベース
11	エレクトリックベース
12	ドラムス(応用編の9ページ参照)

13～53音色

13	ブラス
14	ポップブラス
15	トランペット
16	ミュートトランペット
17	ホルン
18	サククス
19	サククスソフト
20	クラリネット
21	オーボエ
22	フルート
23	アコーディオン
24	ハーモニカ
25	ストリングスソフト
26	バイオリン
27	バイオリンハード
28	フルオルガン
29	ジャズオルガン1
30	シンセブラス
31	シンセウッド
32	シンセストリングス
33	シンセクワイア

34	ピアノブライト
35	ピアノソフト
36	エレクトリックピアノDX
37	シンセクリスタル
38	チェレスタ
39	マリンバ
40	フォークギター
41	ジャズギター1
42	ジャズギター2
43	ロックギター1
44	ロックギター2
45	ミュートギター
46	バンジョー
47	ピチカート
48	ハーブ
49	アップライトベースソフト
50	エレクトリックベースソフト
51	エレクトリックベースヘビー
52	シンセベース
53	ティンパニ

●ペダルを使う



レフトペダル(ソフトペダル)

ペダルを踏んだ状態で弾くと、音の響きがやわらかくなります。(ソフト効果)

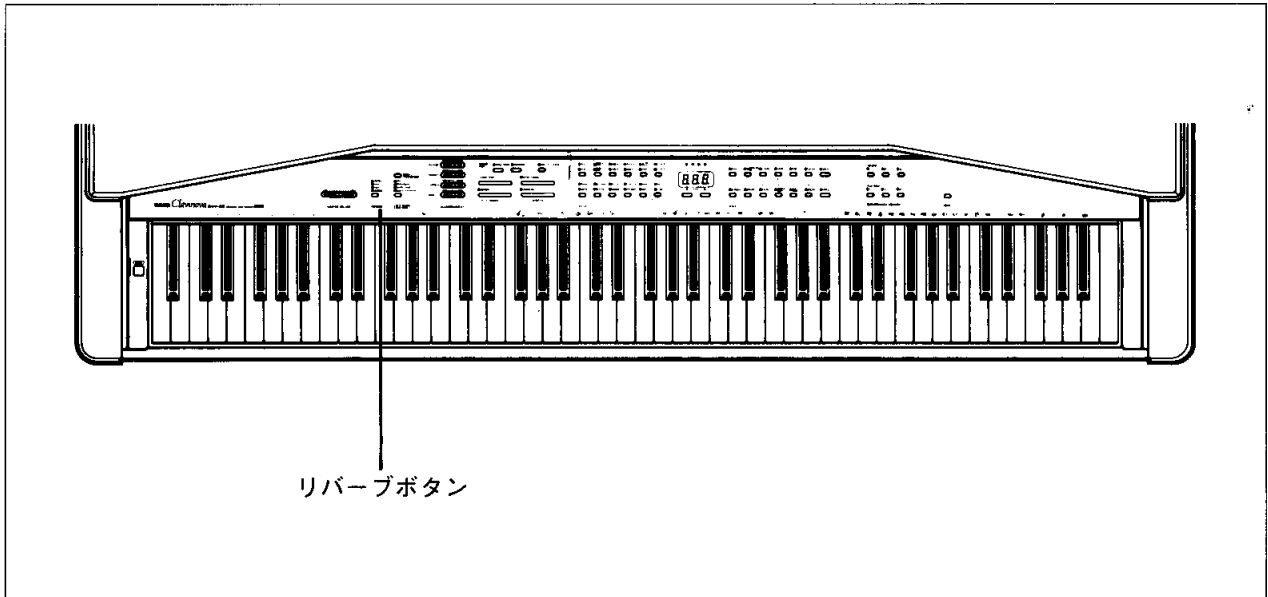
(このペダルの機能は自由に選択できますが、電源を入れてから設定を変えていなければ、通常はソフト効果のペダルとして機能するようになっています。)

ダンパーペダル

このペダルを踏むと、ドラムス、ティンパニを除く音色に余韻がつきます。(ダンパー効果)。

●リバーブ（残響）をかける

リバーブをかけることができます。リバーブをかけると、音の響きが豊かになります。
リバーブボタンを押して希望する響きの選択ができます。



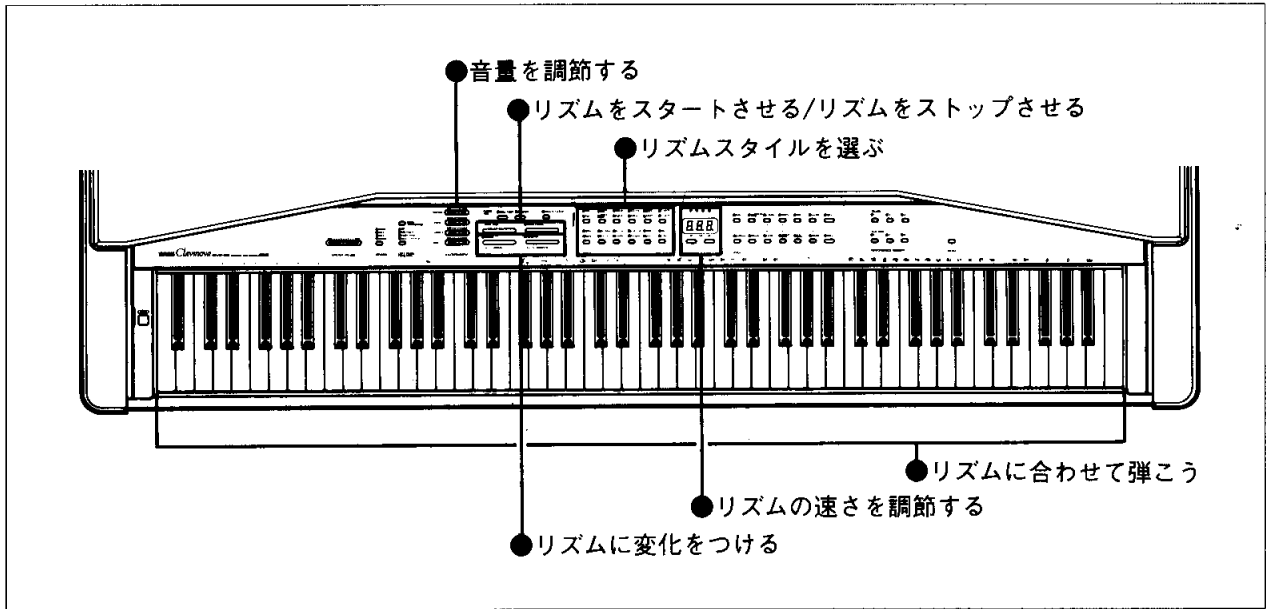
リバーブボタンを押すごとに、順に切り替わります。



- ルーム：
響きやすい部屋で弾いた時のリバーブがかかります。
- ホール1：
小さめのコンサートホールで弾いた時の響きが得られます。
- ホール2：
大きめのコンサートホールで弾いた時の響きが得られます。
- コズミック：
こだまのような響きが得られます。
- オフ：
どのランプも点灯させない状態ではオフとなり、リバーブはかかりません。

3. リズムに合わせて弾いてみる

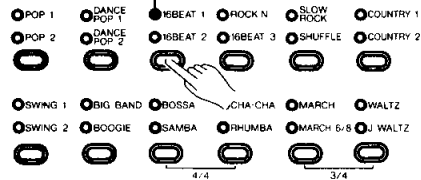
CVP-45には24種類の内蔵スタイルがあります。いろいろなリズムスタイルに合わせて演奏できます。



●リズムスタイルを選ぶ

リズムスタイルを選びスタイルボタンを押します。

選んだリズムのランプが点灯

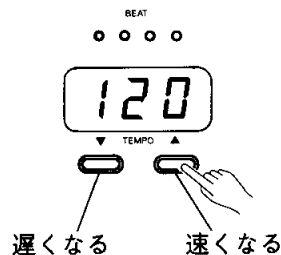


STYLE

- ・各ボタンの上段のリズムから下段のリズムに切り替える場合、または下段のリズムから上段のリズムに切り替える場合は、もう1度そのボタンを押してください。
- ・ボサノバボタンとチャチャボタンを同時に押すことにより、メトロノーム4/4のパターンをスタートさせることができます。また、マーチボタンとワルツボタンを同時に押すことにより、メトロノーム3/4のパターンをスタートさせることができます。

●リズムの速さ（テンポ）を調節する

テンポ表示器で1分間の拍数を設定します。



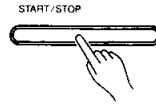
テンポボタンは、区切って押すと値が1ステップずつ変わります。また、強く押し続けると素速く連続して変わり、弱く押し続けるとゆっくり連続して変わります。

★リズムストップ中にリズムを切り替えると、切り替えたリズムの標準テンポになります。

●リズムをスタートさせる

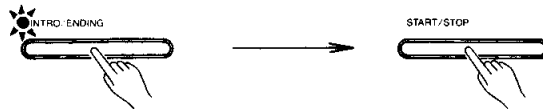
すぐにスタートさせる場合

スタート/ストップボタンを押す。



イントロパターンからスタートさせる場合

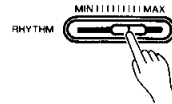
イントロ/エンディングボタンを押し、次にスタート/ストップボタンを押す。



★イントロ/エンディングボタンを押すとランプが点滅しますが、これはイントロパターンでスタートすることを意味しています。(イントロでスタートしたのちストップすると、再びイントロ/エンディングのランプが点滅し次のスタートでもイントロスタートとなります)この状態を解除したい時は、リズムストップ中にもう一度イントロ/エンディングボタンを押して、ランプを消灯させてください。

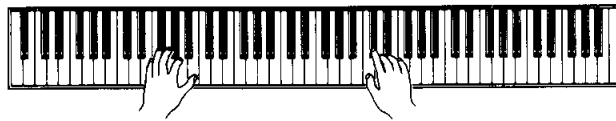
●音量（ボリューム）を調節する

リズムボリュームでリズム音の大きさを調節します。

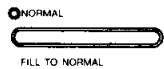


← 小くなる → 大きくなる

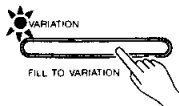
●リズムに合わせて弾こう



●リズムに変化（フィルイン）をつける



・フィル トゥ ノーマルボタンを押すと：
フィルイン(変化)がついた後、ノーマルパターンになります。

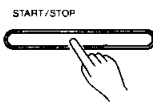


・フィル トゥ バリエーションボタンを押すと：
フィルイン(変化)がついた後、バリエーションパターンになります。

●リズムをストップさせる

すぐに停止させる場合

スタート/ストップボタンを押す。



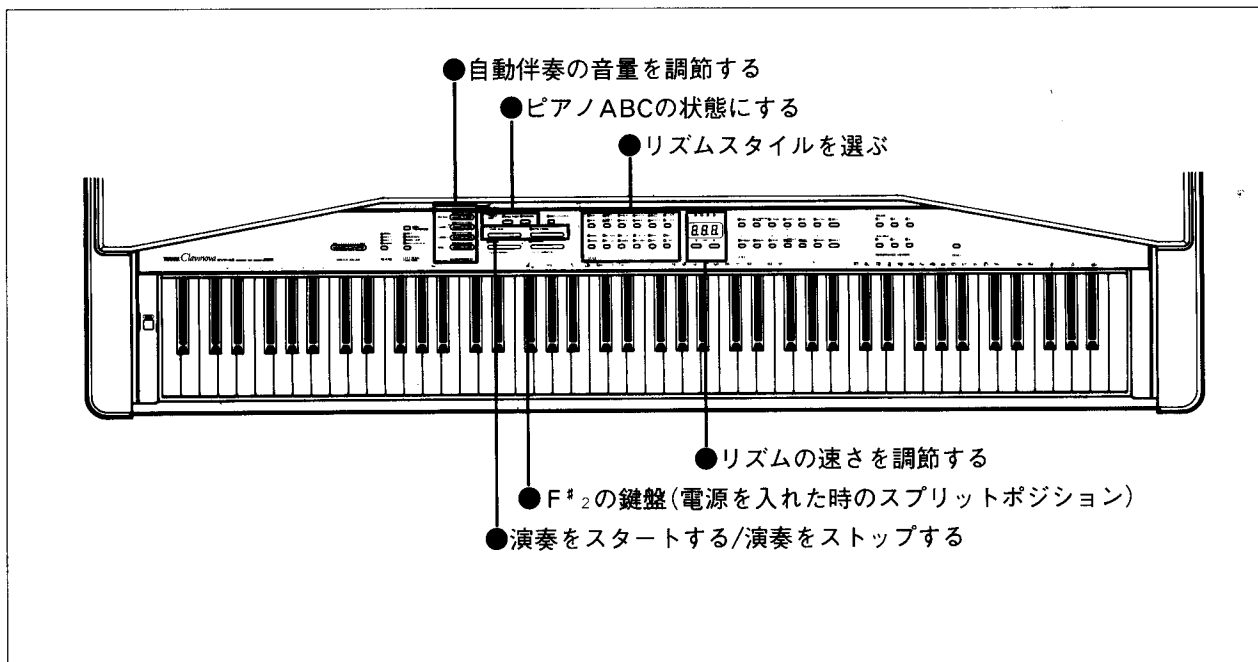
エンディングのパターンで停止させる場合

イントロ/エンディングボタンを押す。



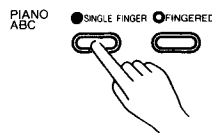
4. ピアノABC(自動伴奏)で

ピアノABC機能を使って、自動伴奏させてみましょう。自動伴奏は打楽器によるリズム、コード1、コード2、ベースの4パートで構成されています。曲の流れにそって、左手(低音部)でコードを指定していけばOKです。



●ピアノABC(自動伴奏)の状態にする

好みに合わせて、シングルフィンガーか、フィンガードの状態にしてください。



シングルフィンガー機能を使う場合

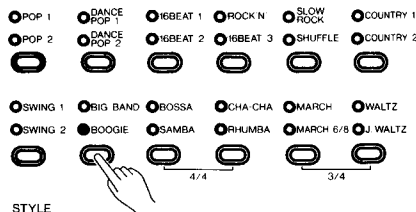
コードを押さなくても、簡単に自動伴奏させることができます。たとえばメジャーコードなら指1本で、その他のコードでも2,3鍵押さえるだけでOKです。

フィンガード機能を使う場合

普通のコードの押さえ方で自動伴奏させることができます。

ピアノABC状態にするとスタート待機状態になります。(低音部の鍵盤を押すと自動伴奏がスタートします。)

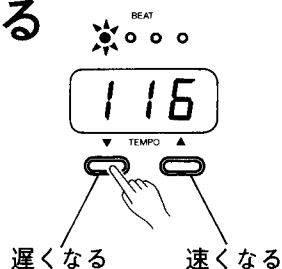
●リズムスタイルを選ぶ



演奏しましょう

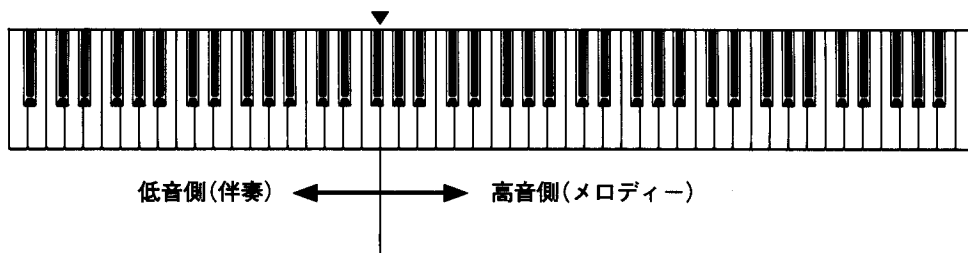
●リズムの速さ（テンポ）を調節する

テンポ表示器で1分間の拍数を設定します。



●スプリットポジションについて

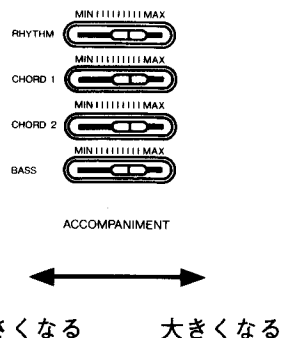
自動伴奏をさせるための低音側の鍵盤と、主旋律などを弾く高音側の鍵盤の境界線を、スプリットポジションといいます。



★電源を入れた時は、スプリットポジションはF[#]2(▼マークのある鍵盤)になっています。

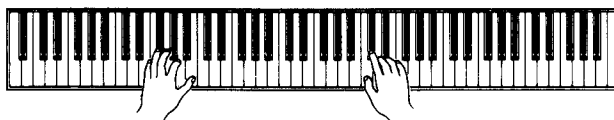
●自動伴奏の音量を調節する

リズム音の音量をリズムボリューム、コードの音量をコード1および2ボリューム、ベース音の音量をベースボリュームで、それぞれ調節できます。



●演奏をスタートする

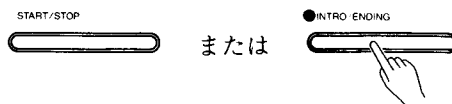
演奏を開始します。自動伴奏は、低音部の鍵盤(スプリットポジションより左側の鍵盤)を押した時点でスタートします。



低音部の鍵盤から指を離しても、そのコードの伴奏が続きます。つまり低音側の鍵盤は、コードを変える時だけ押せばそのまま持続します。

●演奏をストップする

1. ピアノABCの状態を終了させた場合はスタート待機状態になります。
2. 完全に終了させる場合は、シングルフィンガーボタンまたはフィンガードボタンを押して、ピアノABCの状態を解除してください。



● シングルフィンガーコードについて

シングルフィンガー時の鍵盤の押しかた

メジャーコードの場合

根音の鍵盤を押します。たとえばCコード(ド・ミ・ソ)の場合なら、



C(ド)の鍵盤を押します。

マイナーコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC_mコード(ド・ミ^b・ソ)の場合なら、



のように押します。

セブンスコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC₇コード(ド・ミ・ソ・シ^b)の場合なら、



のように押します。

マイナーセブンスコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)と黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC_{m7}コード(ド・ミ^b・ソ・シ^b)の場合なら、



のように押します。

●楽譜

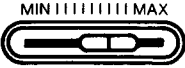

JAMBALAYA (ON THE BAYOU)

ジャンバラヤ

作詞・作曲：Hank Williams

ピアノABC(自動伴奏)を使って、アメリカンのカントリーナンバーにチャレンジ。

セッティング

スタイル	カントリー-2	リズム ボリューム	RHYTHM 
テンポ	♩ = 100~120	コード1 ボリューム	CHORD 1 
ピアノABC	フィンガードまたは シングルフィンガー	コード2 ボリューム	CHORD 2 
スプリット ポジション	F#2	ベース ボリューム	BASS 

INTRO スタート

C



G



C



C **ENDING**

© Copyright 1952 by ACUFF-ROSE MUSIC, INC., Nashville,
Tenn., U.S.A.

Right for Japan controlled by Shinko Music Publishing Co.,
Ltd., Tokyo





























































































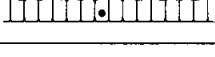
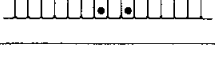

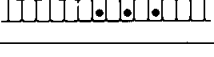
Authorized for sale in Japan only.

日本音楽著作権協会(出)許諾第9170925-101号

●フィンガードコード一覧表

裏面にもあります。

ここに示すものは全て基本形です。

メジャーコード		マイナーコード		セブンスコード		マイナーセブンスコード	
C		Cm		C ₇		Cm ₇	
C [♯] (D [♭])		C [♯] m (D [♭] m)		C [♯] ₇ (D [♭] ₇)		C [♯] m ₇ (D [♭] m ₇)	
D		Dm		D ₇		Dm ₇	
D [♯] (E [♭])		D [♯] m (E [♭] m)		D [♯] ₇ (E [♭] ₇)		D [♯] m ₇ (E [♭] m ₇)	
E		Em		E ₇		Em ₇	
F		Fm		F ₇		Fm ₇	
F [♯] (G [♭])		F [♯] m (G [♭] m)		F [♯] ₇ (G [♭] ₇)		F [♯] m ₇ (G [♭] m ₇)	
G		Gm		G ₇		Gm ₇	
G [♯] (A [♭])		G [♯] m (A [♭] m)		G [♯] ₇ (A [♭] ₇)		G [♯] m ₇ (A [♭] m ₇)	
A		Am		A ₇		Am ₇	
A [♯] (B [♭])		A [♯] m (B [♭] m)		A [♯] ₇ (B [♭] ₇)		A [♯] m ₇ (B [♭] m ₇)	
B		Bm		B ₇		Bm ₇	
メジャーセブンスコード		マイナーメジャーセブンスコード		オーギュメントコード		ディミニッシュコード	
CM ₇		CmM ₇		Caug		Cdim	
C [♯] M ₇ (D [♭] M ₇)		C [♯] mM ₇ (D [♭] mM ₇)		C [♯] aug (D [♭] aug)		C [♯] dim (D [♭] dim)	
DM ₇		DmM ₇		Daug		Ddim	
D [♯] M ₇ (E [♭] M ₇)		D [♯] mM ₇ (E [♭] mM ₇)		D [♯] aug (E [♭] aug)		D [♯] dim (E [♭] dim)	
EM ₇		EmM ₇		Eaug		Edim	
FM ₇		FmM ₇		Faug		Fdim	
F [♯] M ₇ (G [♭] M ₇)		F [♯] mM ₇ (G [♭] mM ₇)		F [♯] aug (G [♭] aug)		F [♯] dim (G [♭] dim)	
GM ₇		GmM ₇		Gaug		Gdim	
G [♯] M ₇ (A [♭] M ₇)		G [♯] mM ₇ (A [♭] mM ₇)		G [♯] aug (A [♭] aug)		G [♯] dim (A [♭] dim)	
AM ₇		AmM ₇		Aaug		Adim	
A [♯] M ₇ (B [♭] M ₇)		A [♯] mM ₇ (B [♭] mM ₇)		A [♯] aug (B [♭] aug)		A [♯] dim (B [♭] dim)	
BM ₇		BmM ₇		Baug		Bdim	

●フィンガードコード一覧表










































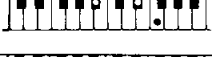


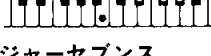


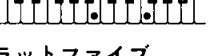
ここに示すものは全て基本形です。

シックスコード

サスフォーコード

マイナーセブンスフラット ファイブコード

メジャーセブンスフラット ファイブコード












































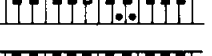
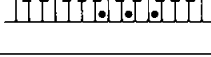
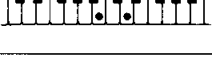

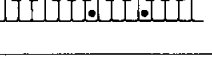
C ₆		Csus ₄		Cm ₇ ⁻⁵		CM ₇ ⁻⁵	
C [♯] ₆ (D [♭] ₆)		C [♯] sus ₄ (D [♭] sus ₄)		C [♯] m ₇ ⁻⁵ (D [♭] m ₇ ⁻⁵)		C [♯] M ₇ ⁻⁵ (D [♭] M ₇ ⁻⁵)	
D ₆		Dsus ₄		Dm ₇ ⁻⁵		DM ₇ ⁻⁵	
D [♯] ₆ (E [♭] ₆)		D [♯] sus ₄ (E [♭] sus ₄)		D [♯] m ₇ ⁻⁵ (E [♭] m ₇ ⁻⁵)		D [♯] M ₇ ⁻⁵ (E [♭] M ₇ ⁻⁵)	
E ₆		Esus ₄		Em ₇ ⁻⁵		EM ₇ ⁻⁵	
F ₆		Fsus ₄		Fm ₇ ⁻⁵		FM ₇ ⁻⁵	
F [♯] ₆ (G [♭] ₆)		F [♯] sus ₄ (G [♭] sus ₄)		F [♯] m ₇ ⁻⁵ (G [♭] m ₇ ⁻⁵)		F [♯] M ₇ ⁻⁵ (G [♭] M ₇ ⁻⁵)	
G ₆		Gsus ₄		Gm ₇ ⁻⁵		GM ₇ ⁻⁵	
G [♯] ₆ (A [♭] ₆)		G [♯] sus ₄ (A [♭] sus ₄)		G [♯] m ₇ ⁻⁵ (A [♭] m ₇ ⁻⁵)		G [♯] M ₇ ⁻⁵ (A [♭] M ₇ ⁻⁵)	
A ₆		Asus ₄		Am ₇ ⁻⁵		AM ₇ ⁻⁵	
A [♯] ₆ (B [♭] ₆)		A [♯] sus ₄ (B [♭] sus ₄)		A [♯] m ₇ ⁻⁵ (B [♭] m ₇ ⁻⁵)		A [♯] M ₇ ⁻⁵ (B [♭] M ₇ ⁻⁵)	
B ₆		Bsus ₄		Bm ₇ ⁻⁵		BM ₇ ⁻⁵	

マイナーメジャーセブンス フラットファイブ コード

マイナーシックスコード

セブンスサスフォーコード

メジャーフラットファイブ コード

CmM ₇ ⁻⁵		Cm ₆		C ₇ sus ₄		C ⁻⁵	
C [♯] mM ₇ ⁻⁵ (D [♭] mM ₇ ⁻⁵)		C [♯] m ₆ (D [♭] m ₆)		C [♯] ₇ sus ₄ (D [♭] ₇ sus ₄)		C ^{♯-5} (D ^{♭-5})	
DmM ₇ ⁻⁵		Dm ₆		D ₇ sus ₄		D ⁻⁵	
D [♯] mM ₇ ⁻⁵ (E [♭] mM ₇ ⁻⁵)		D [♯] m ₆ (E [♭] m ₆)		D [♯] ₇ sus ₄ (E [♭] ₇ sus ₄)		D ^{♯-5} (E ^{♭-5})	
EmM ₇ ⁻⁵		Em ₆		E ₇ sus ₄		E ⁻⁵	
FmM ₇ ⁻⁵		Fm ₆		F ₇ sus ₄		F ⁻⁵	
F [♯] mM ₇ ⁻⁵ (G [♭] mM ₇ ⁻⁵)		F [♯] m ₆ (G [♭] m ₆)		F [♯] ₇ sus ₄ (G [♭] ₇ sus ₄)		F ^{♯-5} (G ^{♭-5})	
GmM ₇ ⁻⁵		Gm ₆		G ₇ sus ₄		G ⁻⁵	
G [♯] mM ₇ ⁻⁵ (A [♭] mM ₇ ⁻⁵)		G [♯] m ₆ (A [♭] m ₆)		G [♯] ₇ sus ₄ (A [♭] ₇ sus ₄)		G ^{♯-5} (A ^{♭-5})	
AmM ₇ ⁻⁵		Am ₆		A ₇ sus ₄		A ⁻⁵	
A [♯] mM ₇ ⁻⁵ (B [♭] mM ₇ ⁻⁵)		A [♯] m ₆ (B [♭] m ₆)		A [♯] ₇ sus ₄ (B [♭] ₇ sus ₄)		A ^{♯-5} (B ^{♭-5})	
BmM ₇ ⁻⁵		Bm ₆		B ₇ sus ₄		B ⁻⁵	

裏面にもあります。

マイナーフラットファイブ
コード

セブンスフラットファイブ
コード

セブンスシャープファイブ
コード

メジャーセブンスシャープ
ファイブコード



●シングルフィンガーコードについて

シングルフィンガーの場合は、次の4種類のコードを検出できます。その他のコードは、これらのコードに置き換えて押してください。

- ・Maj(メジャー)
- ・m(マイナー)
- ・7th(セブンス)
- ・m7(マイナー セブンス)

●フィンガードコードについて

フィンガードの場合は、次の20種類のコードを検出できます。その他のコードは、これらのコードに置き換えて押してください。

- ・Maj(メジャー)
- ・m(マイナー)
- ・7th(セブンス)
- ・m7(マイナー セブンス)
- ・Maj7(メジャー セブンス)
- ・mM7(マイナー メジャー セブンス)
- ・aug(オーギュメント)
- ・dim(ディミニッシュ)
- ・6th(シックス)
- ・sus4(サスフォー)

- ・m7-5(マイナー セブンス フラット ファイブ)
- ・M7-5(メジャー セブンス フラット ファイブ)
- ・mM7-5(マイナー メジャー セブンス フラット ファイブ)
- ・m6(マイナー シックス)
- ・7sus4(セブンス サスフォー)
- ・M-5(メジャー フラット ファイブ)
- ・m-5(マイナー フラット ファイブ)
- ・7th-5(セブンス フラット ファイブ)
- ・7th+5(セブンス シャープ ファイブ)
- ・M7+5(メジャー セブンス シャープ ファイブ)

〔補足〕

- ・フィンガード時のシックス、サスフォー、マイナーシックス、セブンス サスフォーコードは、基本形で押さえた場合のみ検出されます。
- ・フィンガード時のオーギュメントおよびディミニッシュコードは、押さえた鍵盤の最低音が根音となります。

● シングルフィンガーコード一覧表

検出できるシングルフィンガーコードの一覧表です。

メジャーコード

そのコード名の鍵盤を押します。

マイナーコード








































そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に押します。

セブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の白鍵を同時に押します。

マイナーセブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵と白鍵を同時に押します。

C		Cm		C ₇		Cm ₇	
C [♯] /D [♭]		C [♯] m/D [♭] m		C [♯] ₇ /D [♭] ₇		C [♯] m ₇ /D [♭] m ₇	
D		Dm		D ₇		Dm ₇	
D [♯] /E [♭]		D [♯] m/E [♭] m		D [♯] ₇ /E [♭] ₇		D [♯] m ₇ /E [♭] m ₇	
E		Em		E ₇		Em ₇	
F		Fm		F ₇		Fm ₇	
F [♯] /G [♭]		F [♯] m/G [♭] m		F [♯] ₇ /G [♭] ₇		F [♯] m ₇ /G [♭] m ₇	
G		Gm		G ₇		Gm ₇	
G [♯] /A [♭]		G [♯] m/A [♭] m		G [♯] ₇ /A [♭] ₇		G [♯] m ₇ /A [♭] m ₇	
A		Am		A ₇		Am ₇	
A [♯] /B [♭]		A [♯] m/B [♭] m		A [♯] ₇ /B [♭] ₇		A [♯] m ₇ /B [♭] m ₇	
B		Bm		B ₇		Bm ₇	